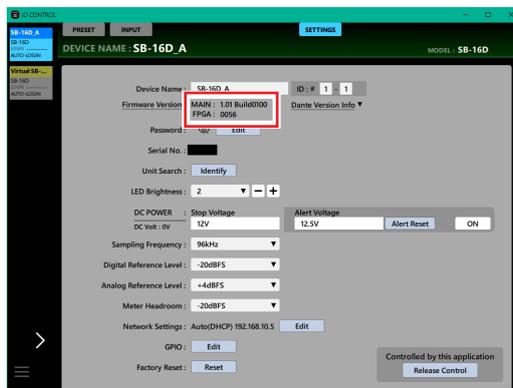


## ファームウェアバージョンを確認

ファームウェアのアップデート作業前に、お手持ちのSB-16Dのファームウェアバージョンを確認します。

SB-16D本体のファームウェアバージョンの確認方法は、「TASCAM IO CONTROL」の取扱説明書の「SETTINGS画面」をご参照ください。



## ファームウェアのアップデート手順

### ファームウェアアップdaterをダウンロードする

#### Windows の場合

1. TASCAMのウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) から、Windows 用のファームウェアアップdater (zipファイル) をダウンロードし、ご使用のパソコンに保存してください。
2. 保存したzipファイルをデスクトップなどに解凍すると、アップdaterの実行ファイル (exeファイル) が生成されます。

#### Mac の場合

TASCAMのウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) から、Mac用のファームウェアアップdater (zipファイル) をダウンロードし、ご使用のパソコンに保存してください。

#### メモ

ご使用の環境により、ダウンロードしたzipファイルが解凍されていない場合があります。その場合は、zipファイルを解凍してからディスクイメージファイルを取得してください。

### SB-16Dの制御権を開放する

アップデートする前に、SB-16Dの制御権を開放するようにしてください。

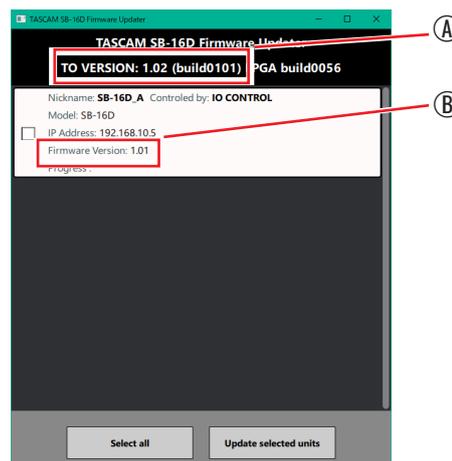
- Sonicviewが制御権を取得している場合は、アンマウントしてください。
- TASCAM IO CONTROLが制御権を取得している場合には、制御権の開放をしてください。

### 接続する

SB-16D本体とパソコンの電源を入れ、それぞれをLANケーブルでルーターに接続します。

### ファームウェアをアップデートする

1. ダウンロードしたアップdaterを起動します。

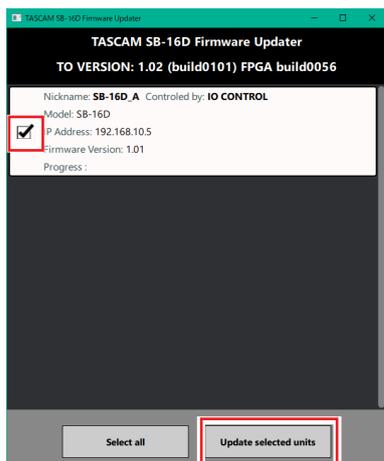


- (A) : アップデートするファームウェアのバージョン  
 (B) : 現在のSB-16D本体のファームウェアのバージョン

#### メモ

複数のSB-16Dが接続されている場合には、デバイスが複数表示されます。

2. ファームウェアをアップデートするデバイスを選択して、「Update selected units」ボタンを押します。



### メモ

複数のSB-16Dが接続されている場合には、デバイスが複数表示されます。

- \* パスワードが同じである場合は、複数のデバイスを同時にアップデートすることができます

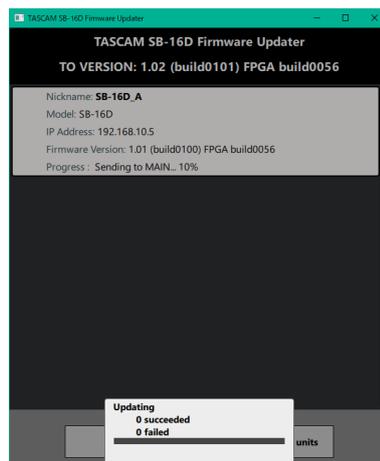
3. パスワードを入力してから「Update」ボタンを押すと、ファームウェアのアップデートを開始します。



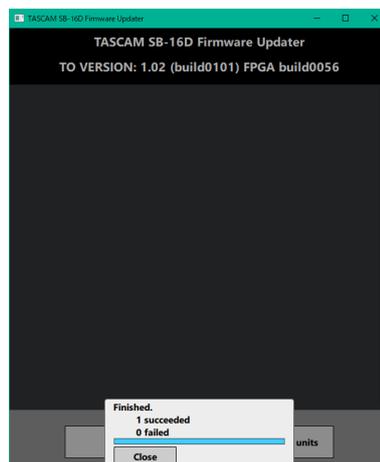
### メモ

- SB-16Dの初期パスワードは、設定されていません。設定されていない場合は、パスワードには何も入力せずに「Update」ボタンを押してください。
- パスワードは、SB-16D本体と「TASCAM IO CONTROL」を接続するときのパスワードです。詳しくは、「TASCAM IO CONTROL」の取扱説明書の「SETTINGS画面」をご参照ください。

- アップデート中は以下の画面を表示し、SB-16D本体の青色と赤色のSTATUSインジケータが点滅します。



- アップデートが完了すると以下の画面になり、SB-16D本体が再起動します。SB-16D本体の青色のSTATUSインジケータが点灯するまで待ちます。



### 注意

- アップデート中は、SB-16D本体、パソコン本体およびルーターの電源を切断しないように注意してください。
- アップデート中は、LANケーブルを抜かないように注意してください。
- アップデート中は、パソコンがスリープなどにならないように注意してください。
- アップデート中に上記のことが発生すると、SB-16D本体が起動できなくなる恐れがあります。

### メモ

STATUSインジケータの点滅の詳細は、SB-16D本体の取扱説明書「フロントパネル」の「STATUSインジケータ点灯／点滅／消灯状態の説明」をご参照ください。

4. 「Close」ボタンを押して、アップデーターを終了させてください。  
以上で本機のアップデート作業は終了です。
5. アップデートしたファームウェアバージョンとなっていることを確認してください。(→ 1ページ「ファームウェアバージョンを確認」)

## セーフモードでのアップデート手順

ファームウェアアップデート中に電源を切断してしまったなどが原因で、SB-16D本体が起動しなくなった場合に、以下の方法でSB-16D本体が起動できるようになる可能性があります。

### 注意

必ず起動ができるようになるわけではありません。  
以下の方法でも改善されない場合は、タスカム カスタマーサポートにお問い合わせください。

1. RESETボタンを押しながら、電源を投入します。  
STATUS / SAMPLE RATE / PRIMARY SECONDARYのインジケーターが1秒間に2回点滅するまでRESETボタンを押し続けてください。

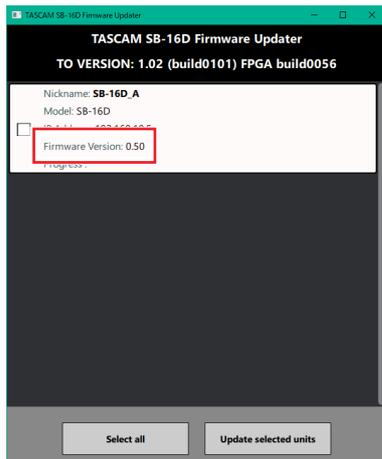
### メモ

セーフモードでの起動方法は、SB-16D本体の取扱説明書「出荷時の設定に戻す」の「本機をセーフモードで起動するには」をご参照ください。

2. その後は、1ページ「ファームウェアをアップデートする」に記載されているアップデート手順の1.~4.までを行います。

### メモ

SB-16D本体のバージョンは、セーフモード用に特別 (version: 0.50) な表示となっています。



3. アップデートが終了し、SB-16D本体のSTATUSインジケーターが点灯していることを確認してください。
4. アップdaterを終了し、SB-16D本体の電源をオフにします。
5. 再び、SB-16D本体の電源をオンにします。  
STATUSインジケーターが点灯するまで待ちます。
6. SB-16D本体のファームウェアバージョンを確認して、アップデートしたバージョンとなっていればセーフモードでのアップデート作業は終了です。